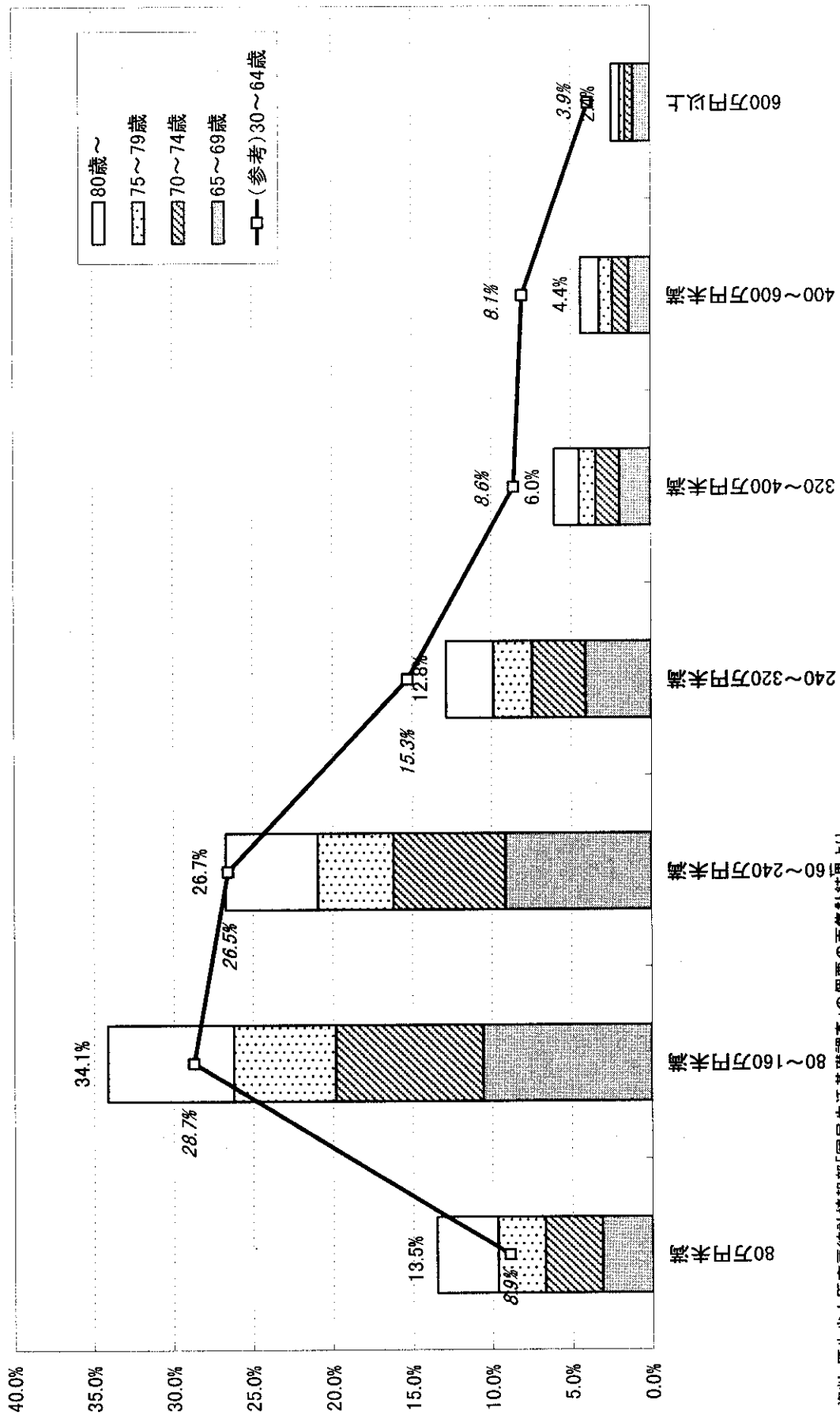
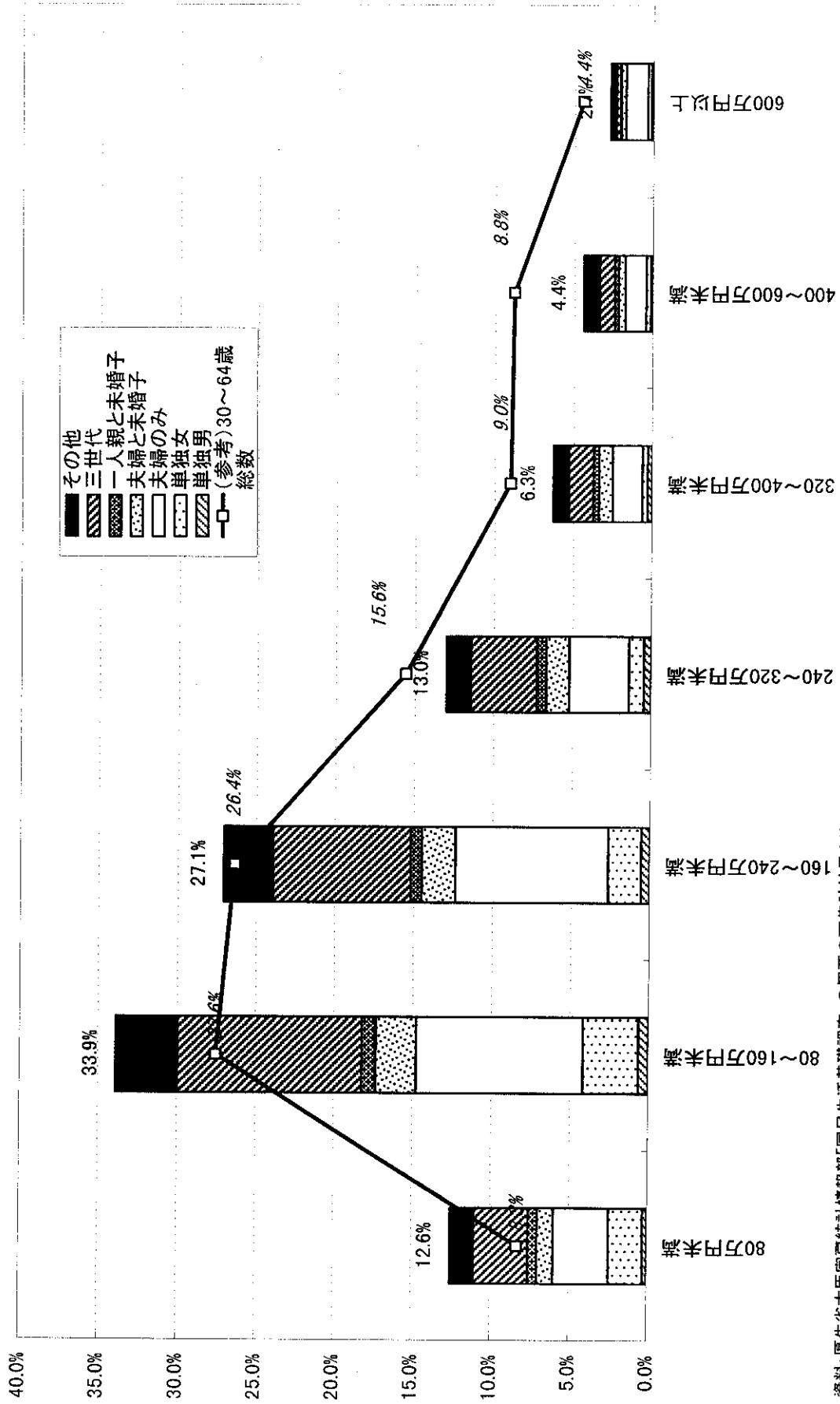


図1-13 1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(女、1997年の所得)



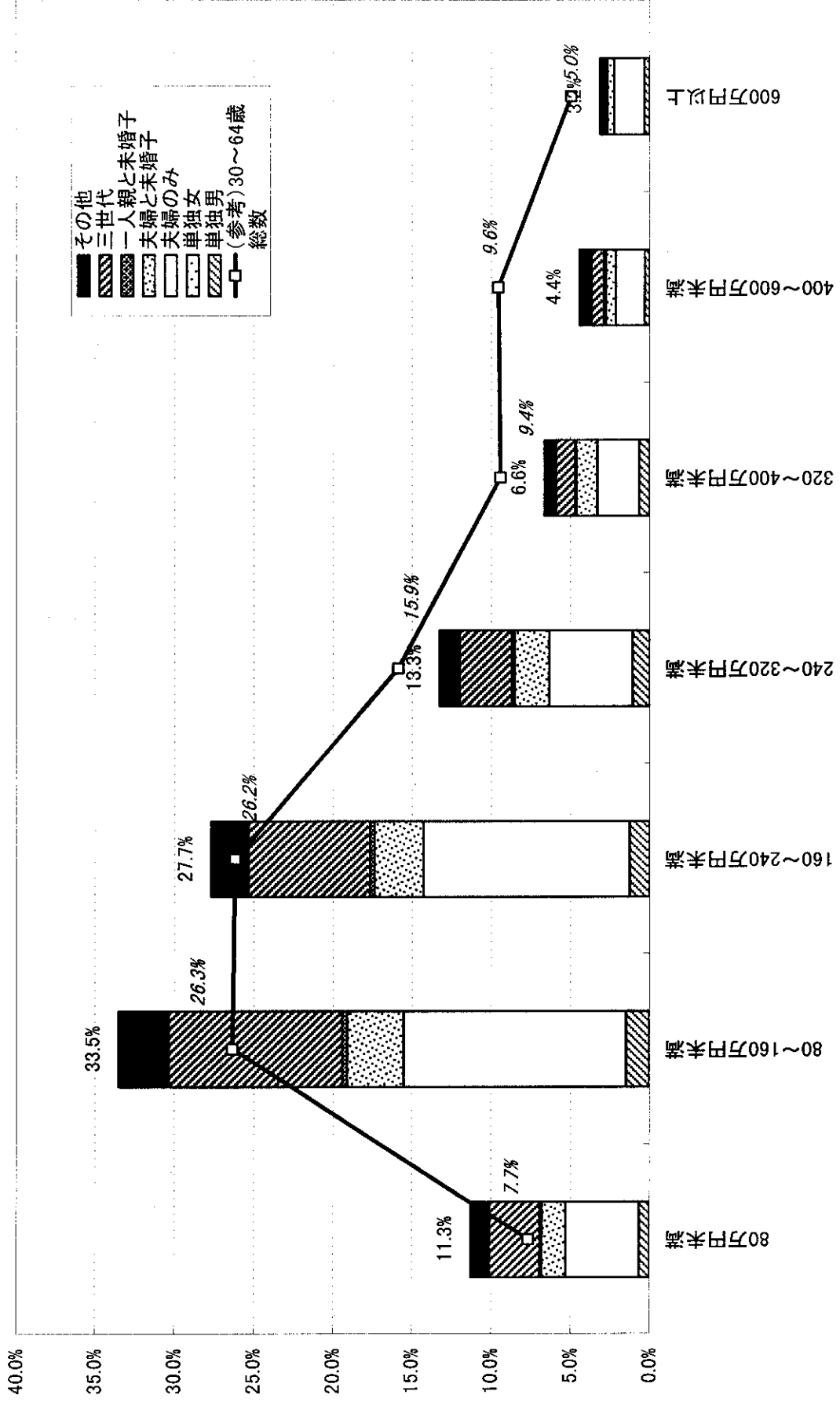
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-14 1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(総数、1997年の所得)



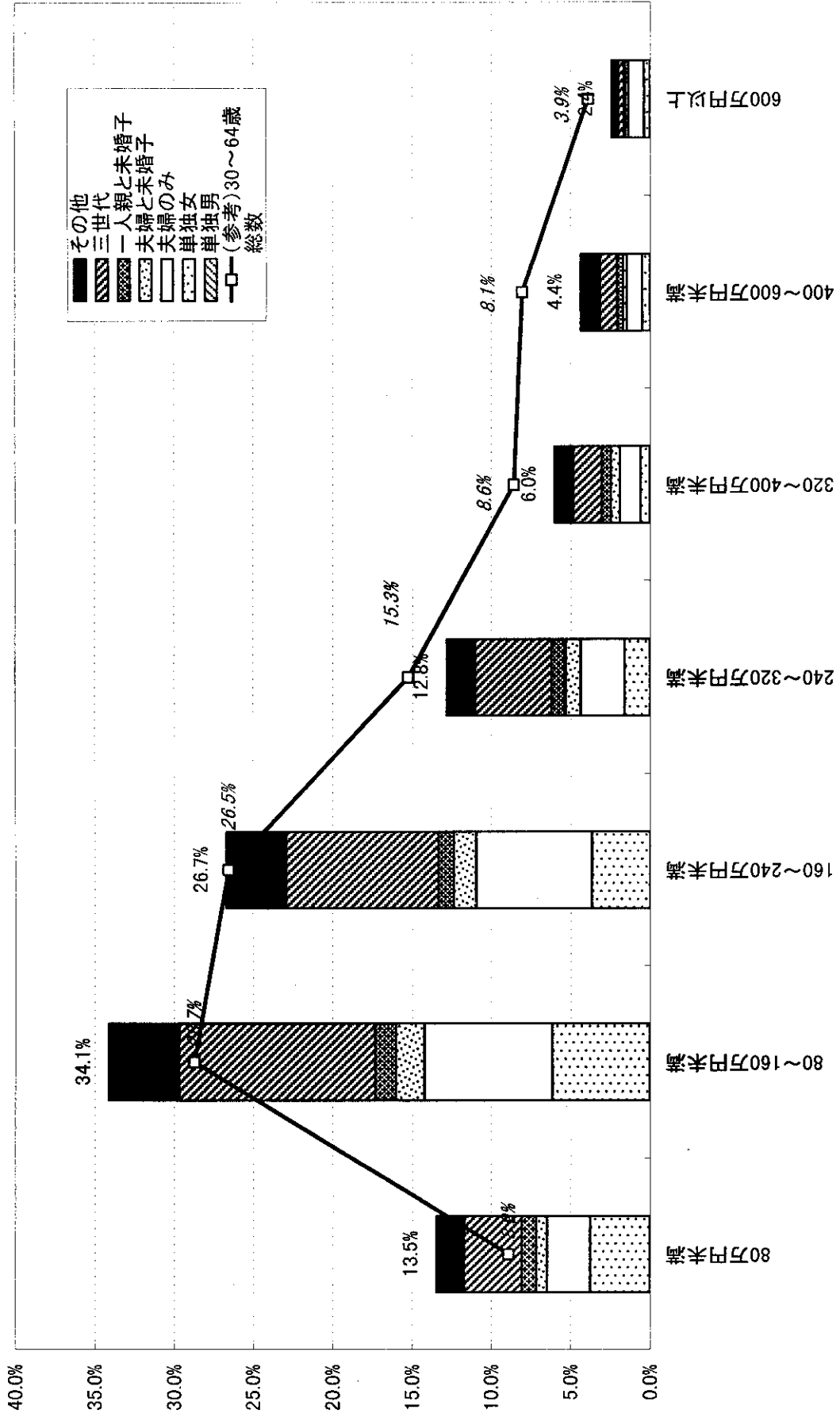
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-15 1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(男、1997年の所得)



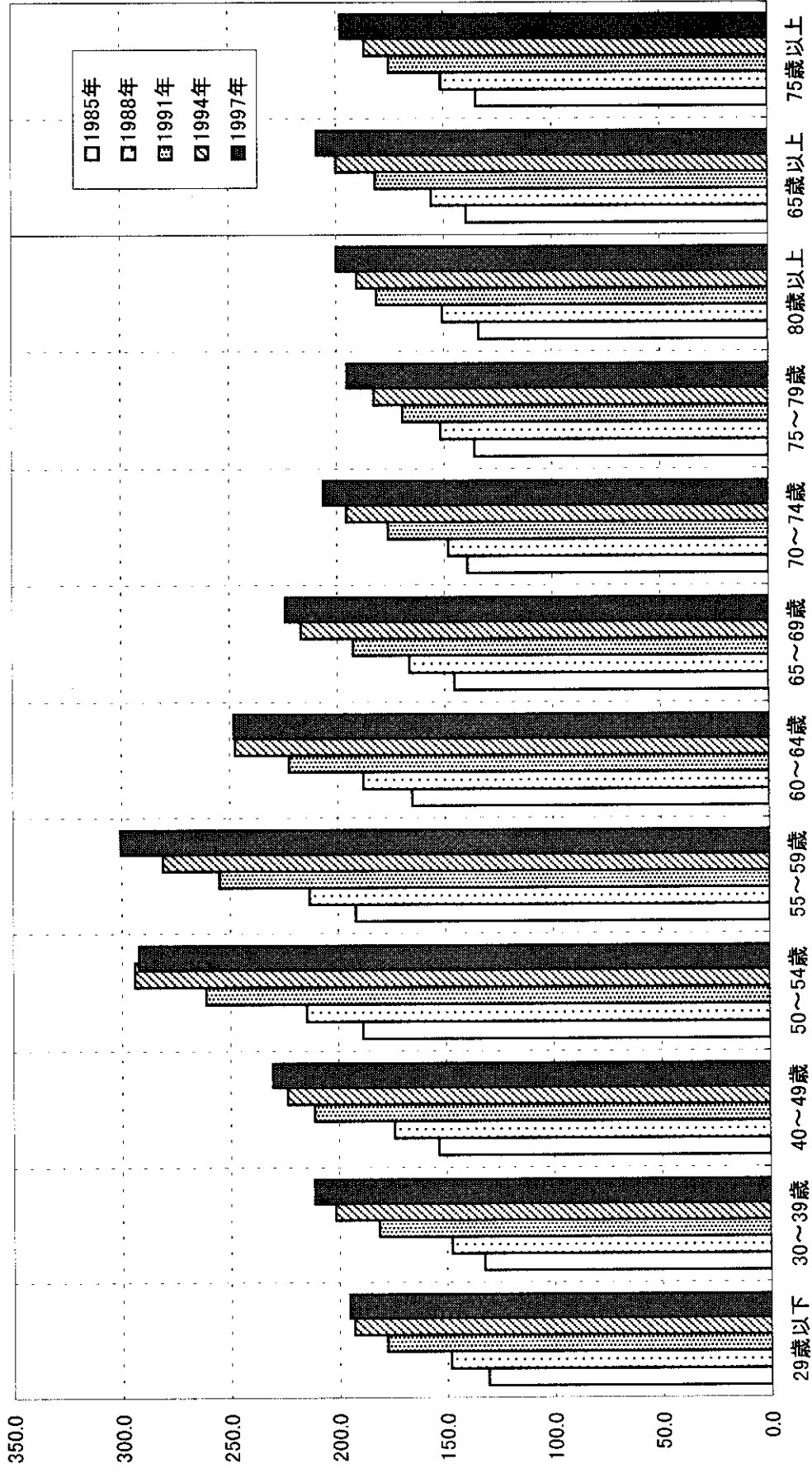
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-16 1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(女、1997年の所得)



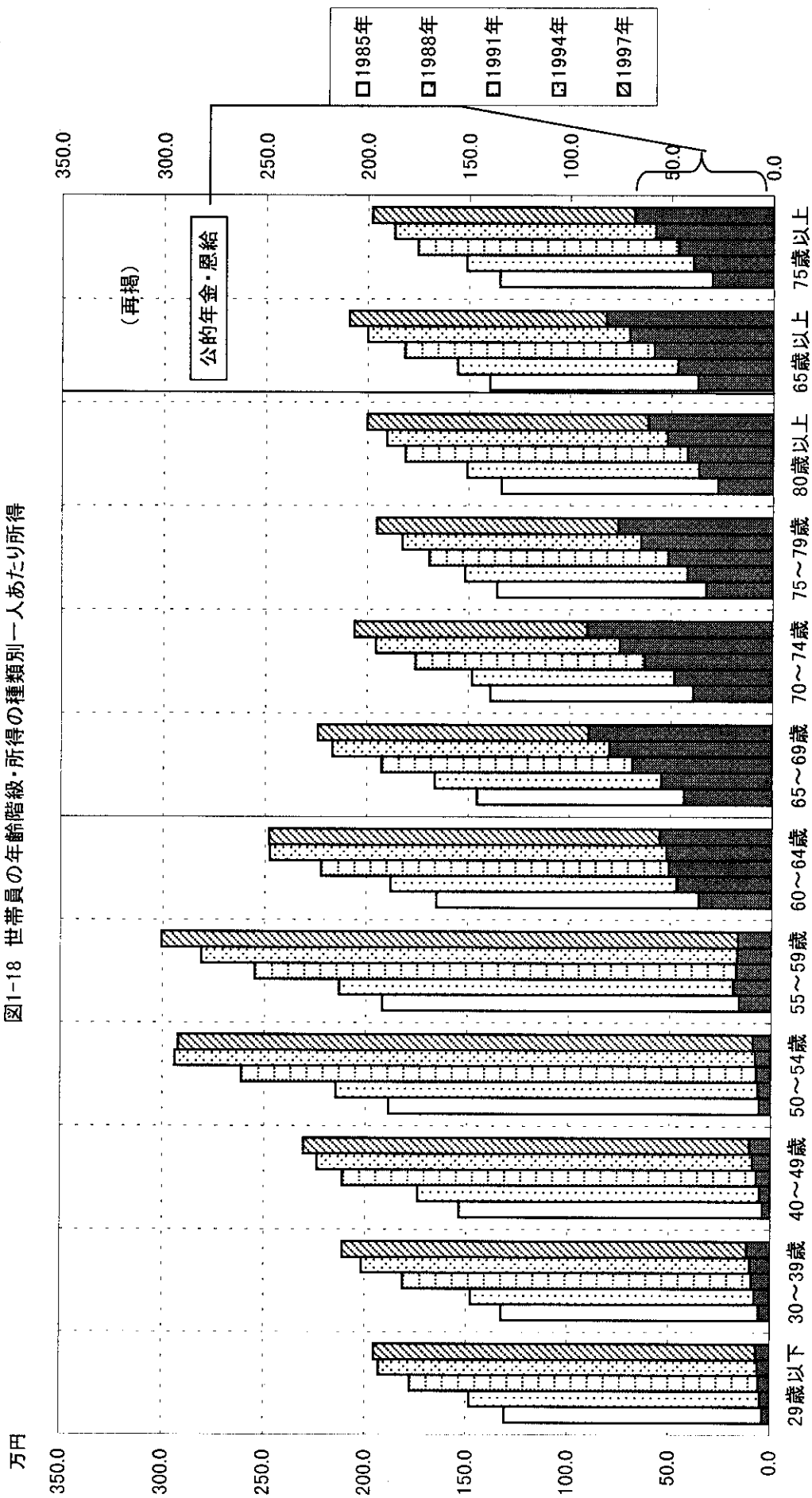
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-17 世帯員の年齢階級別に見た1人当たり所得の推移



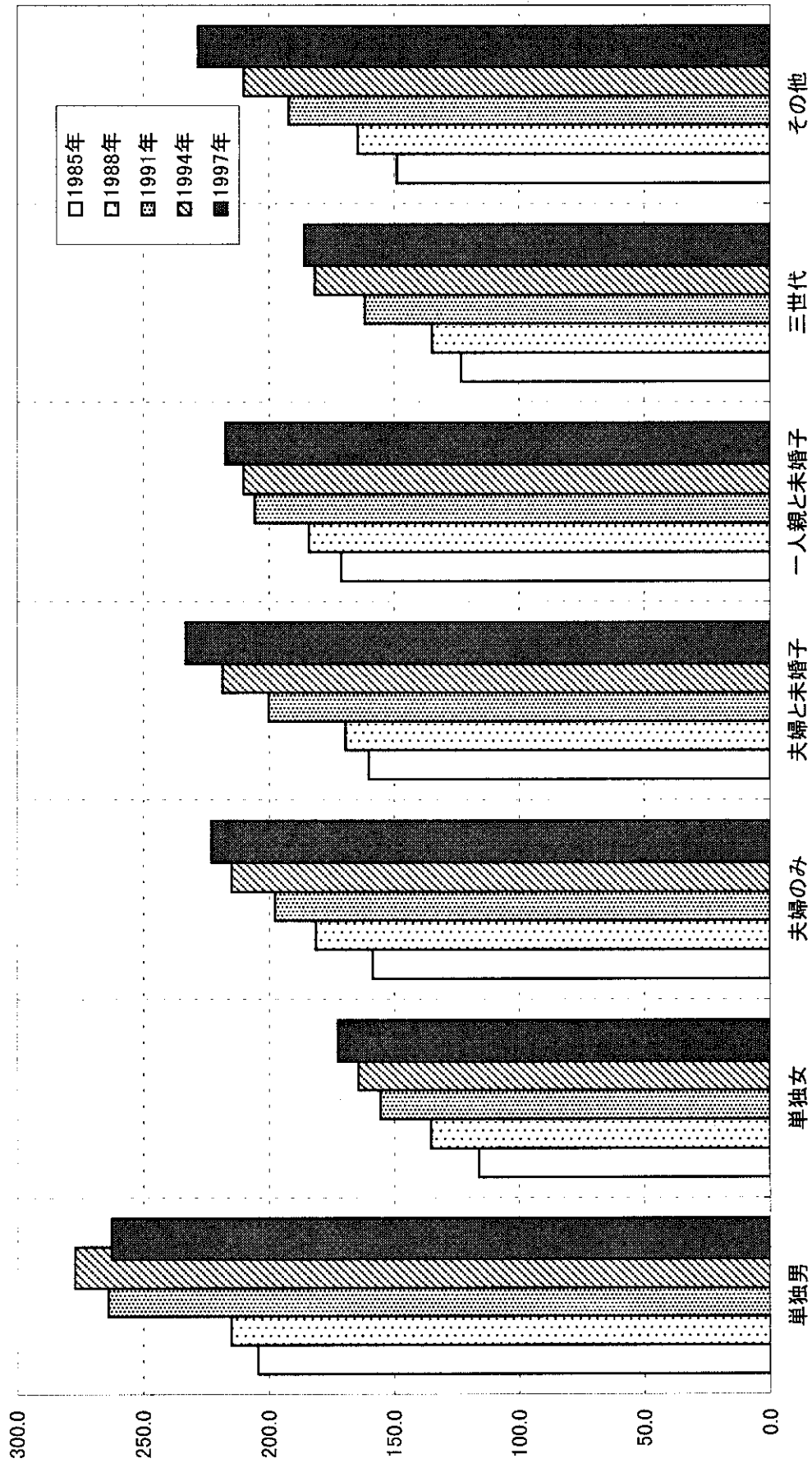
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注：1人当たり所得とは、各世帯員が属する世帯における1人当たり所得をいう。1994年（1995年調査）は兵庫県の数値を含まない。

図1-18 世帯員の年齢階級・所得の種類別一人あたり所得



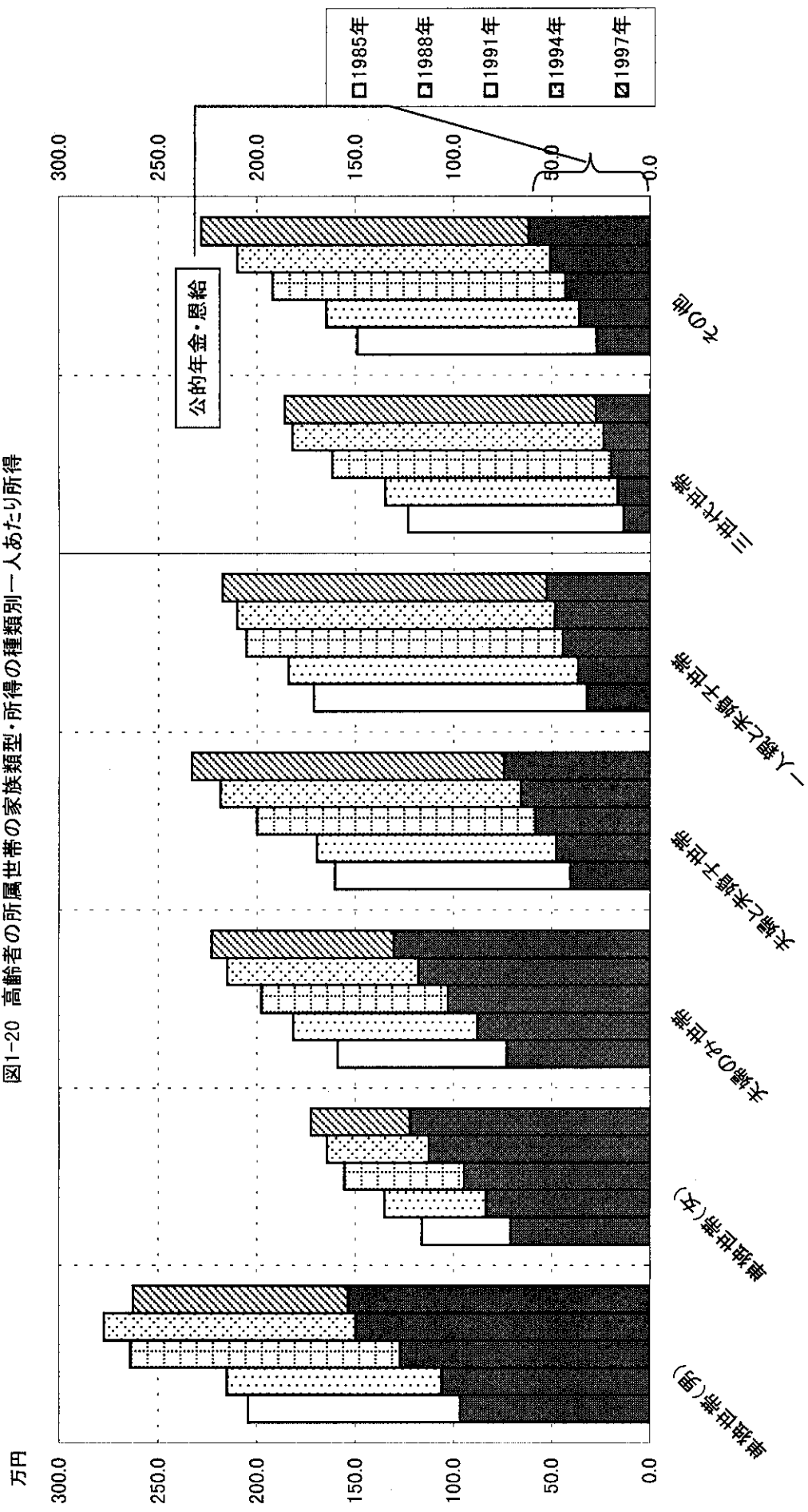
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
注:1994年(1995年調査)は兵庫県の数値を含まない。

図1-19 高齢者の所属世帯の家族類型別に見た1人当たり所得の推移



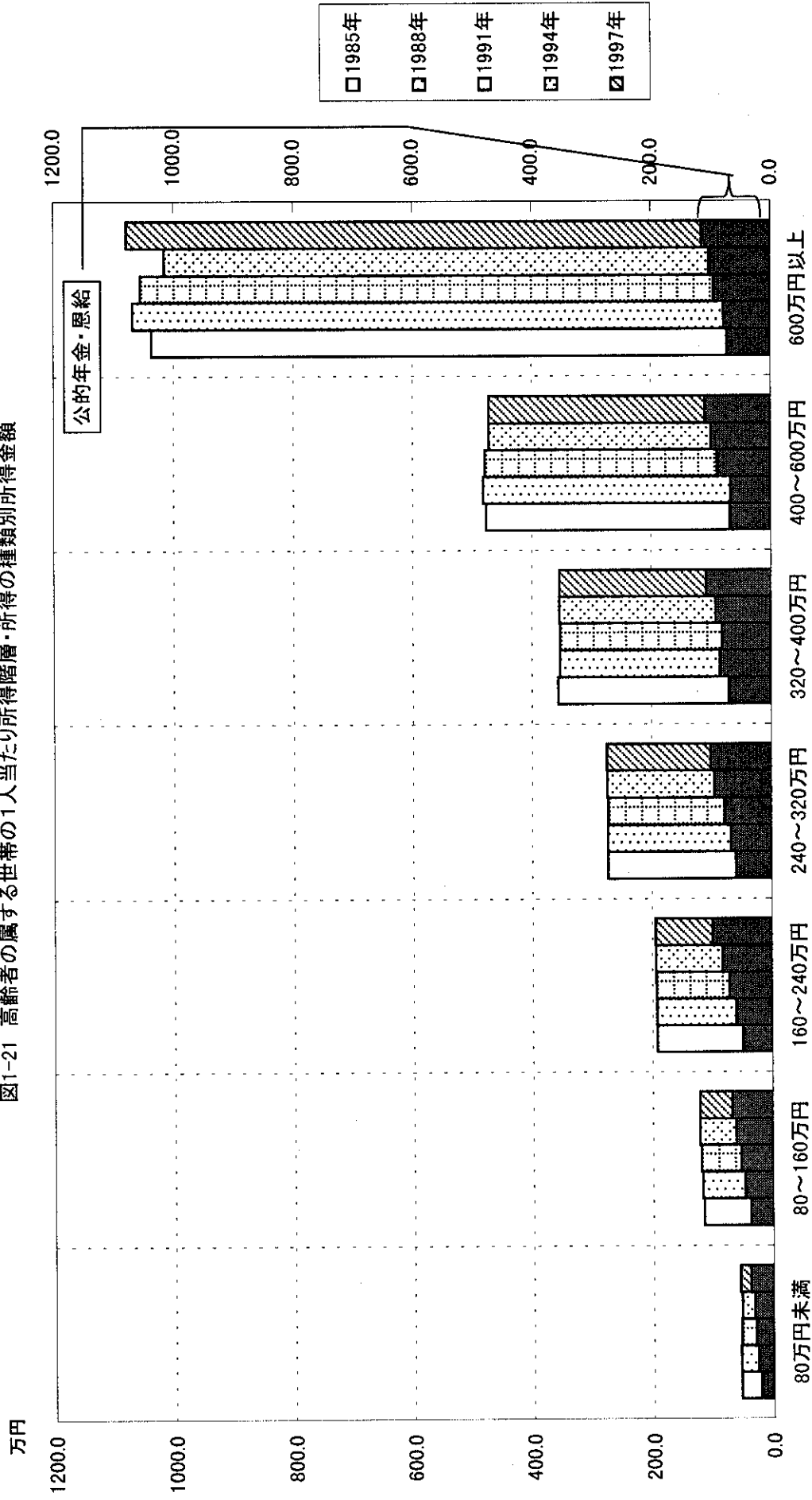
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注：1人当たり所得とは、各世帯員が属する世帯における1人当たり所得をいう。
 1994年(1995年調査)は兵庫県の数値を含まない。

図1-20 高齢者の所属世帯の家族類型・所得の種類別一人あたり所得



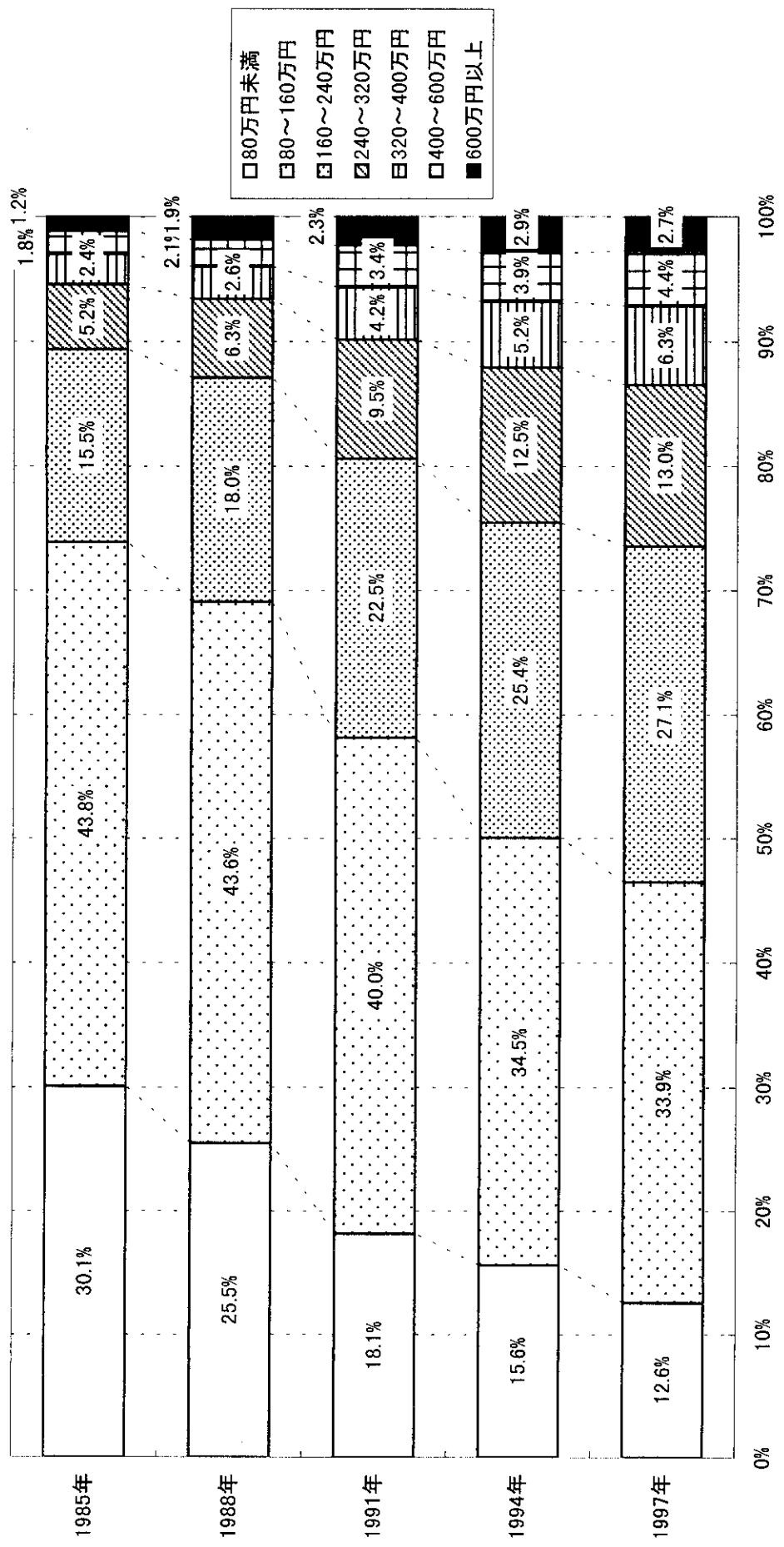
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注：1994年（1995年調査）は兵庫県の数値を含まない。

図1-21 高齢者の属する世帯の1人当たり所得階層・所得の種類別所得金額



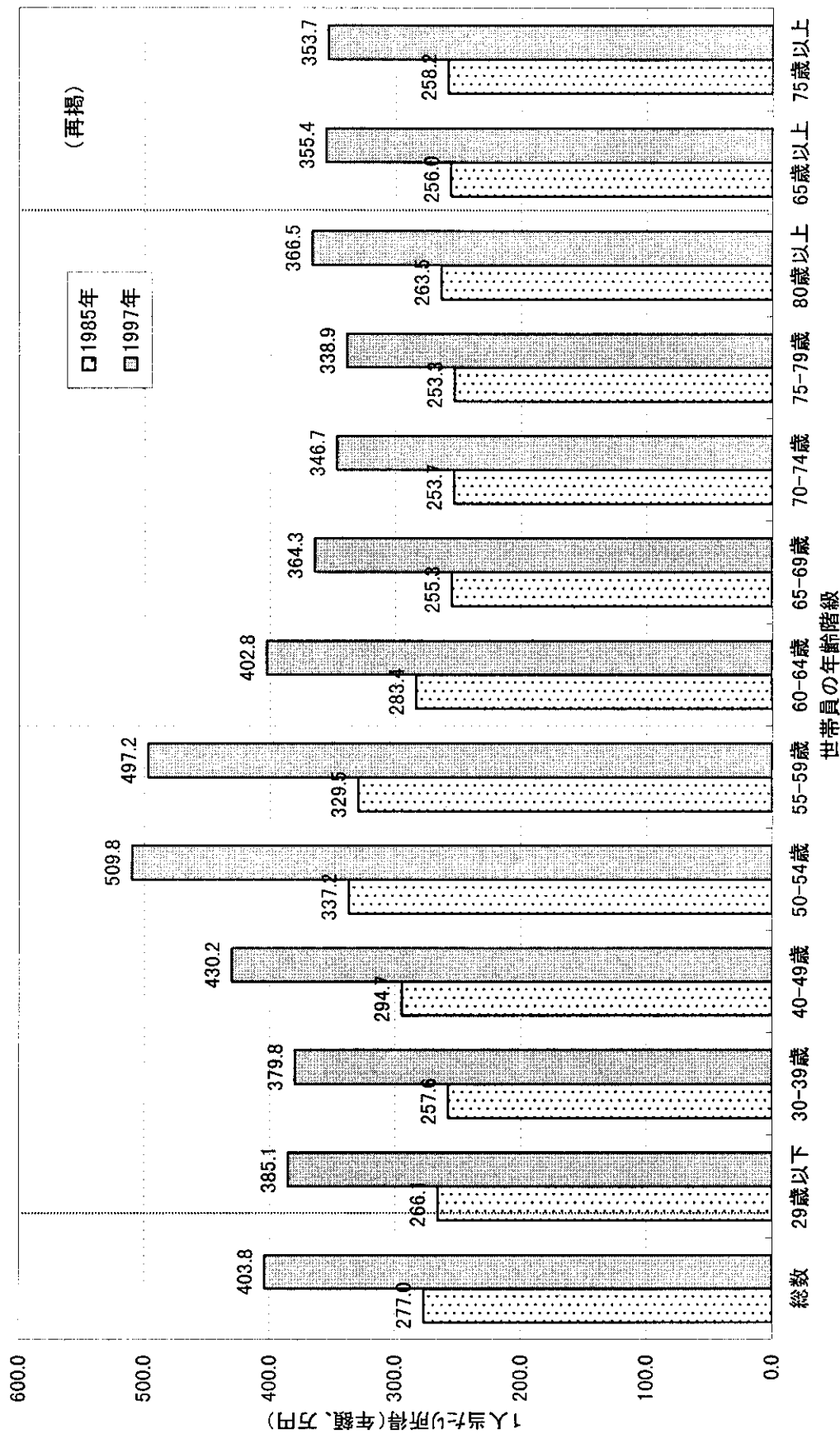
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注：1994年(1995年調査)は兵庫県の数値を含まない。

図1-22 所得の有無・1人当たり所得階級別に見た高齢者の割合



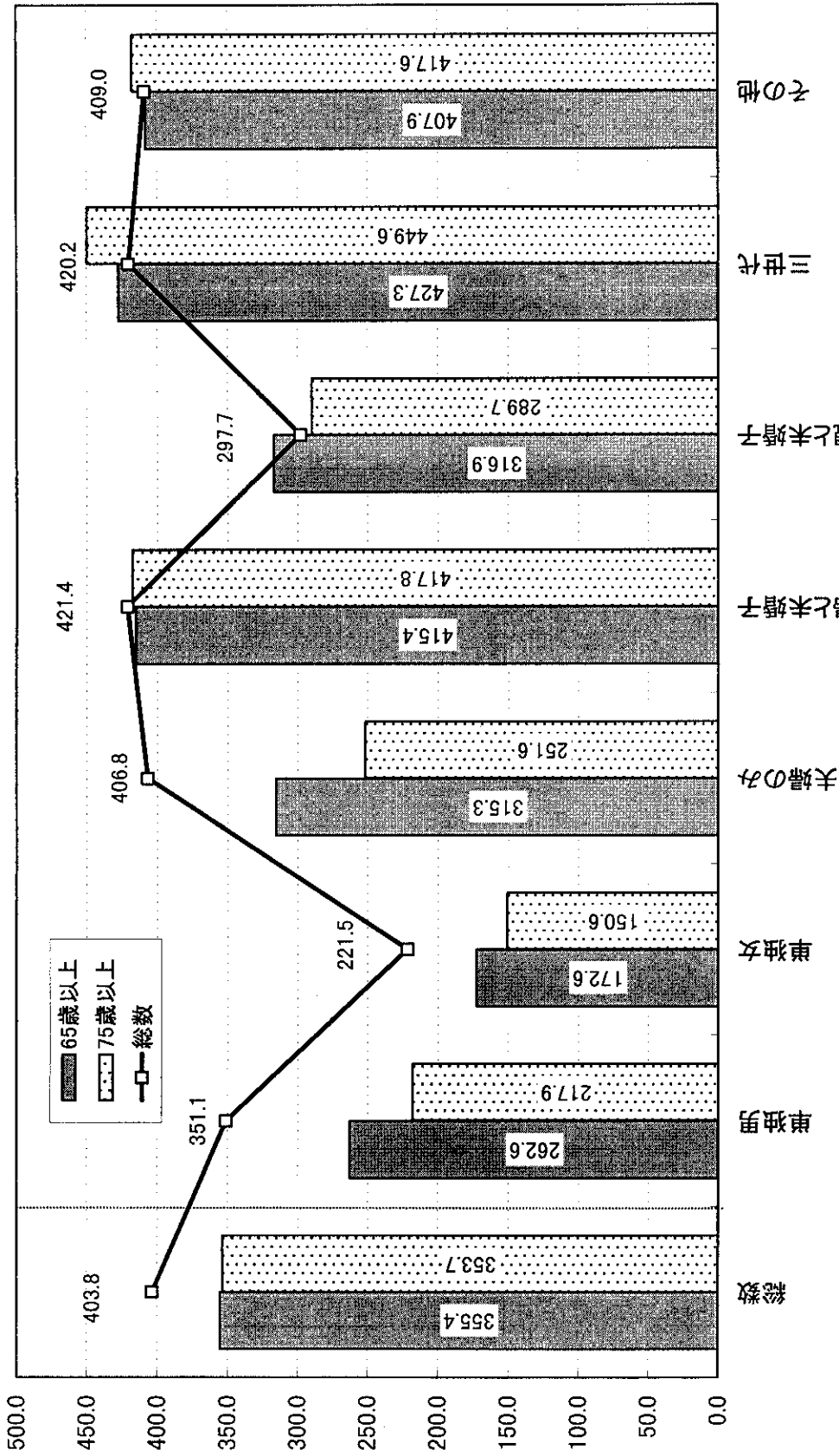
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
注：1994年(1995年調査)は兵庫県の数値を含まない。

図1-23 世帯員の年齢階級別に見た1人当たり所得(等価尺度=0.5)



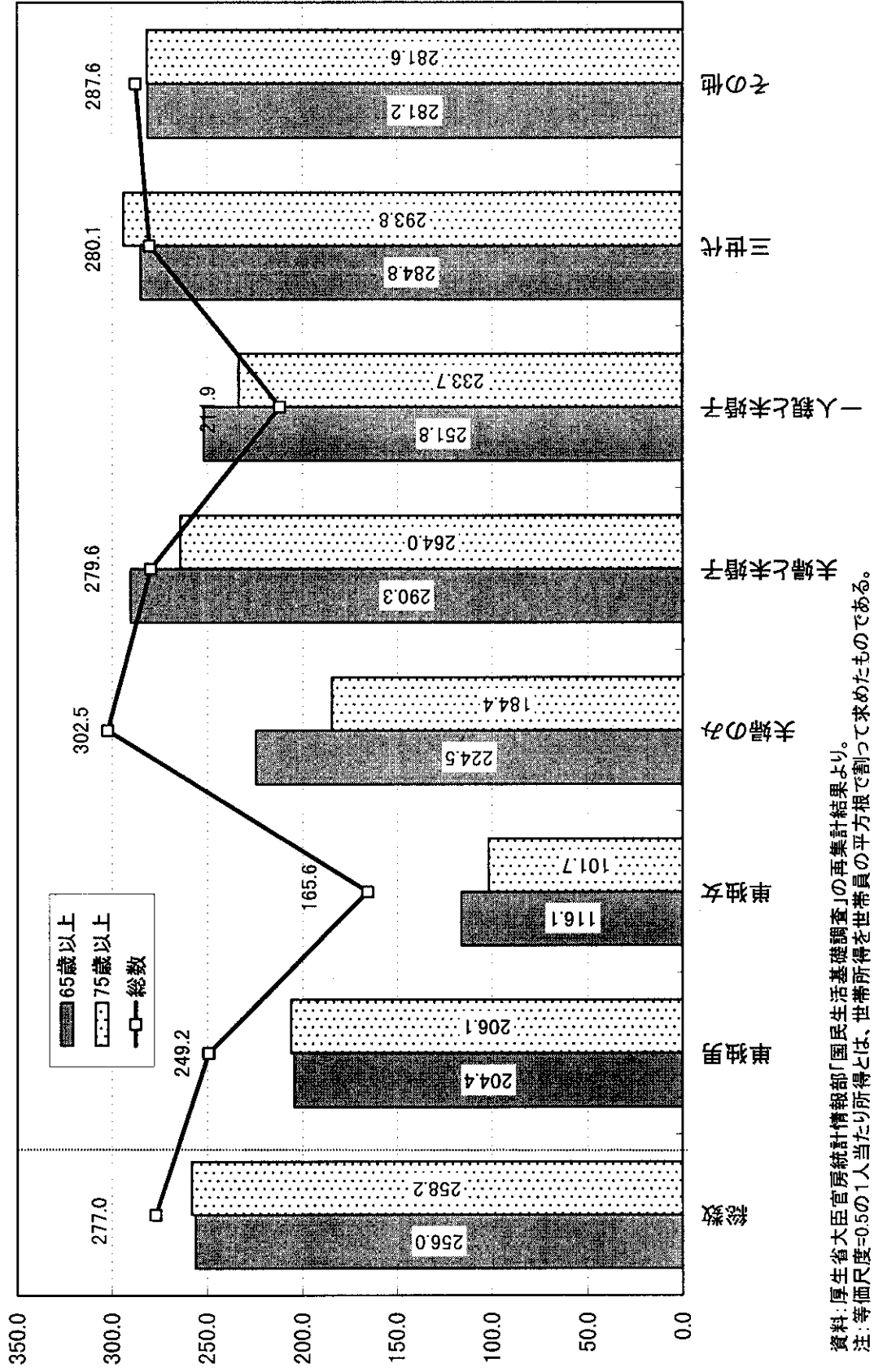
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注:等価尺度=0.5の1人当たり所得とは、世帯所得を世帯員の平方根で割って求めたものである。

図1-24 高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(等価尺度=0.5、1997年の所得)



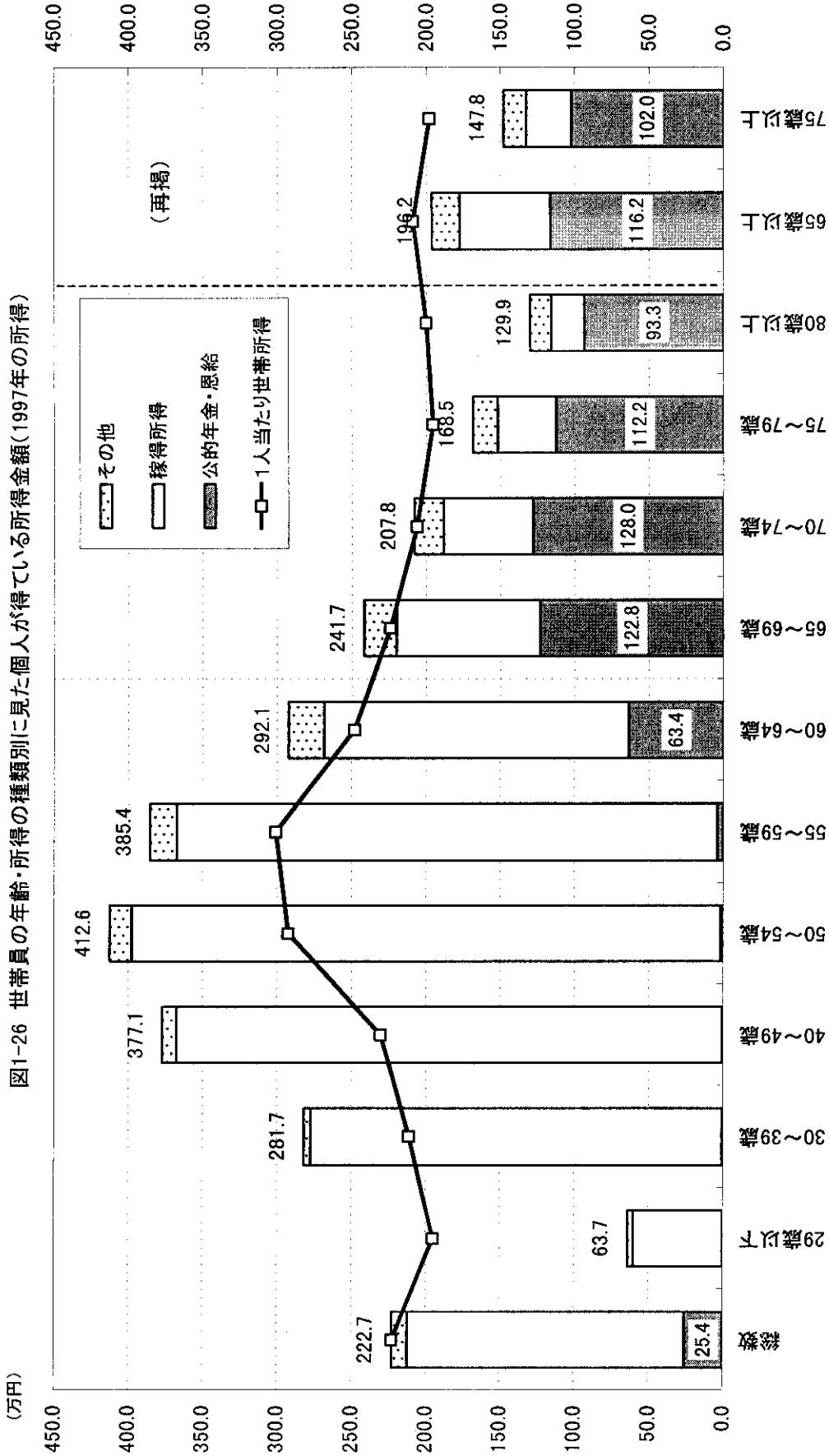
資料: 厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注: 等価尺度=0.5の1人当たり所得とは、世帯所得を世帯員の平方根で割って求めたものである。

図1-25 高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(等価尺度=0.5、1985年の所得)



資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注:等価尺度=0.5の1人当たり所得とは、世帯所得を世帯員の平方根で割って求めたものである。

図1-26 世帯員の年齢・所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1997年の所得)



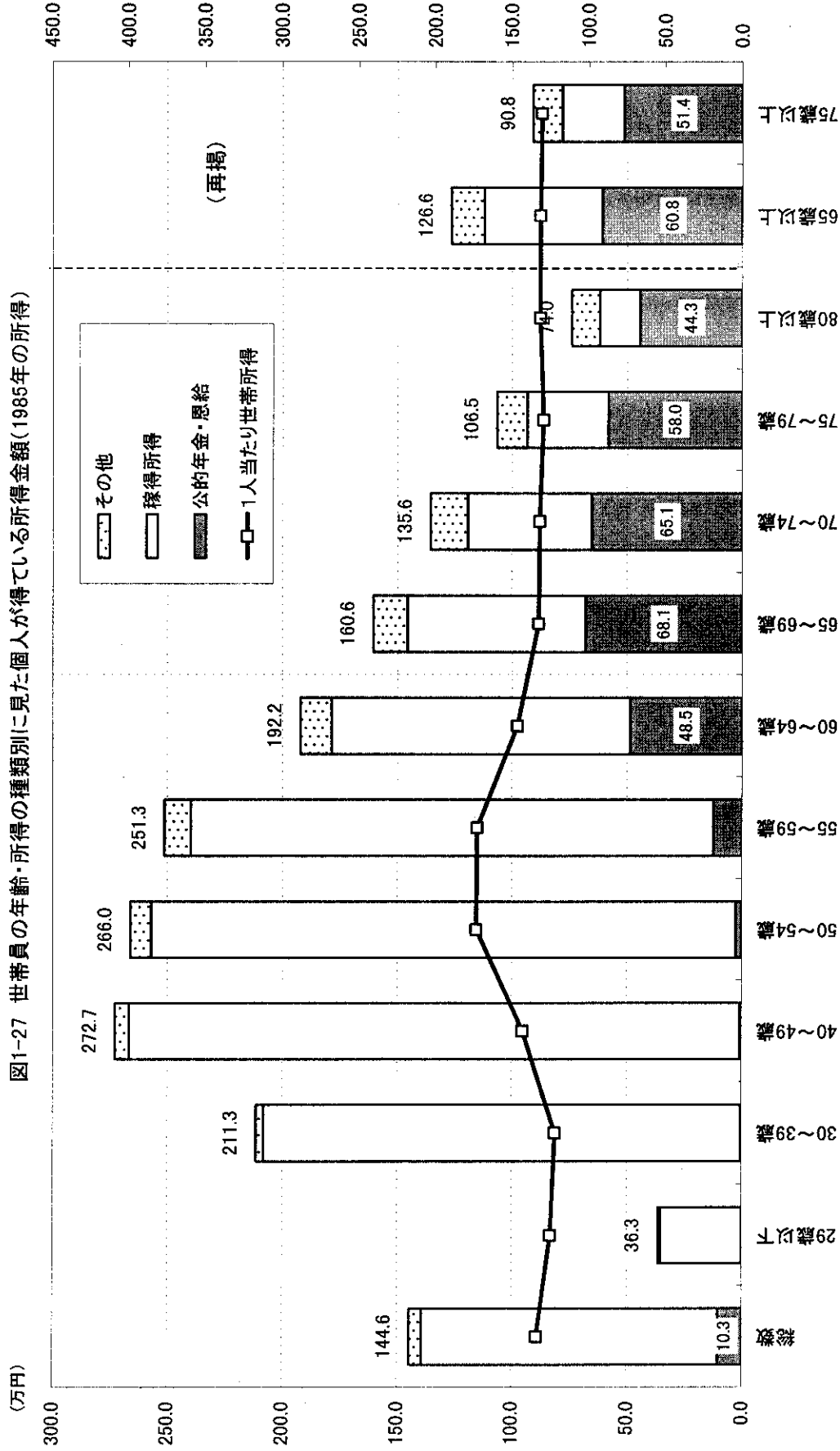
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票を再集計結果より。

注:所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のよう定義した。

稼得所得=雇用者所得+事業所得+農林・畜産所得+家内労働所得

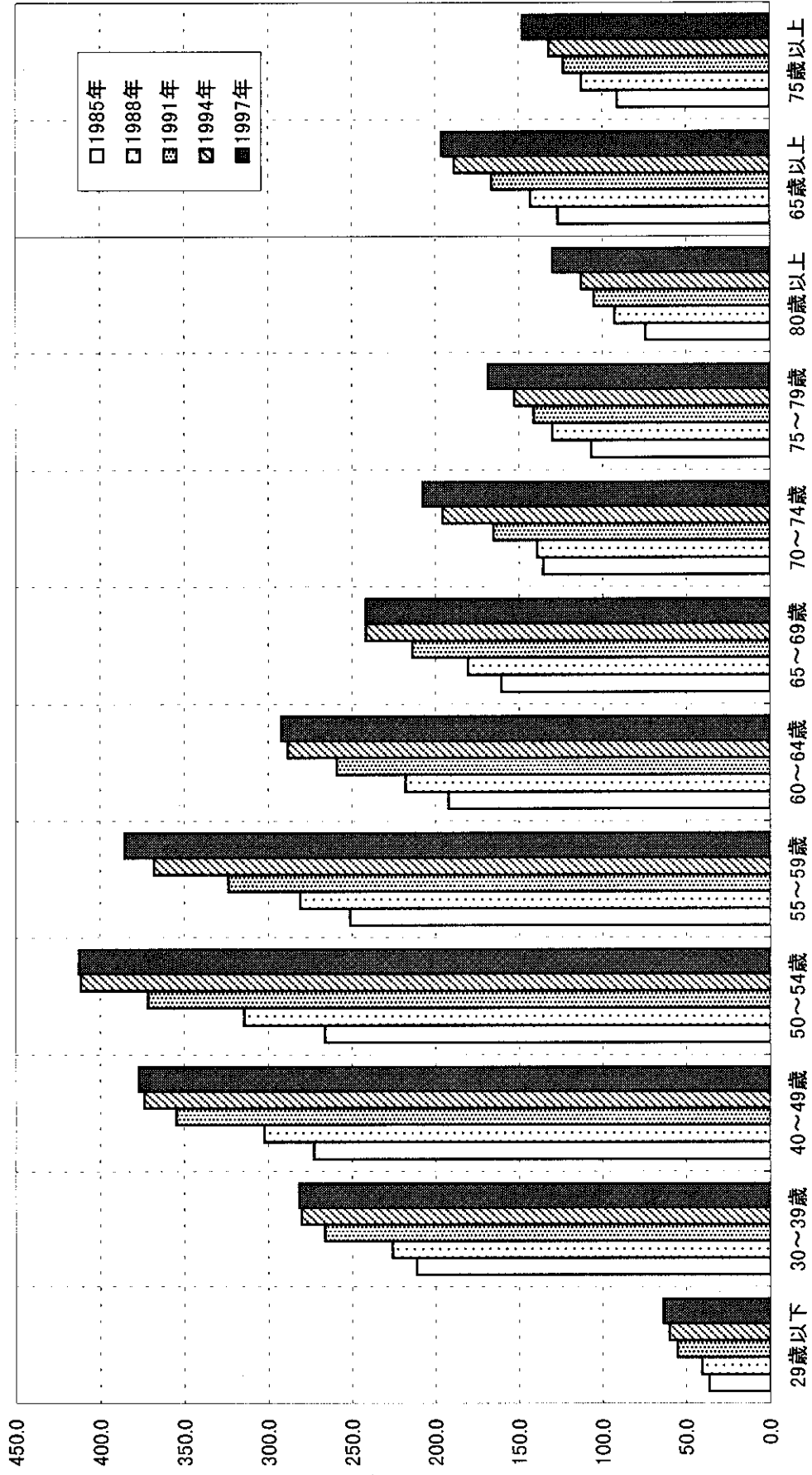
その他=家賃・地代の所得+利子・配当金+公的年金+恩給以外の社会保障給付金+仕送り+その他の所得

図1-27 世帯員の年齢・所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1985年の所得)



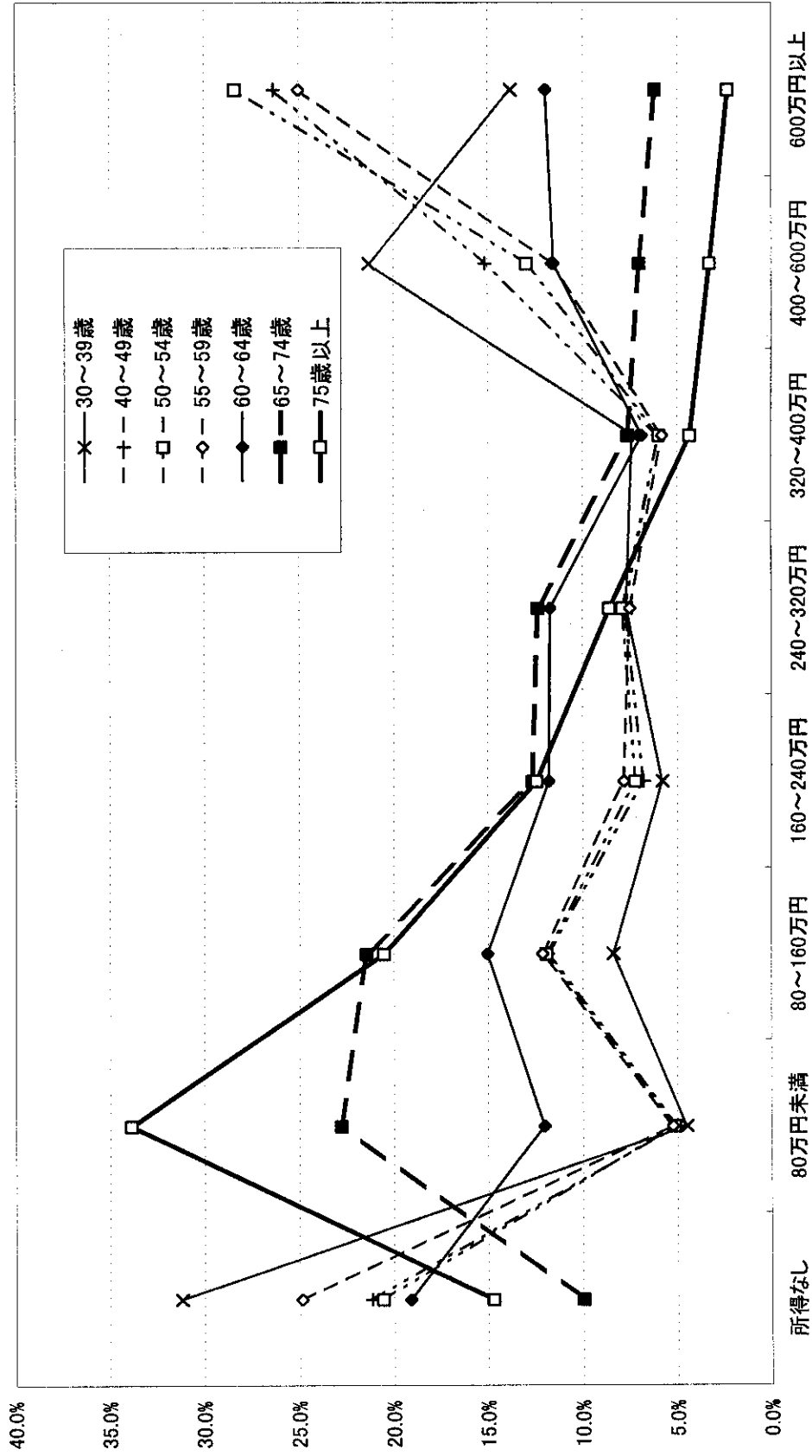
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票を再集計結果より。
 注：所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のように定義した。
 稼得所得＝雇用者所得＋事業所得＋農林・畜産所得＋家内労働所得
 その他＝財産所得＋公的年金・恩給以外の社会保障給付金＋仕送り＋その他の所得

図1-28 世帯員の年齢階級別に見た個人の所得の推移



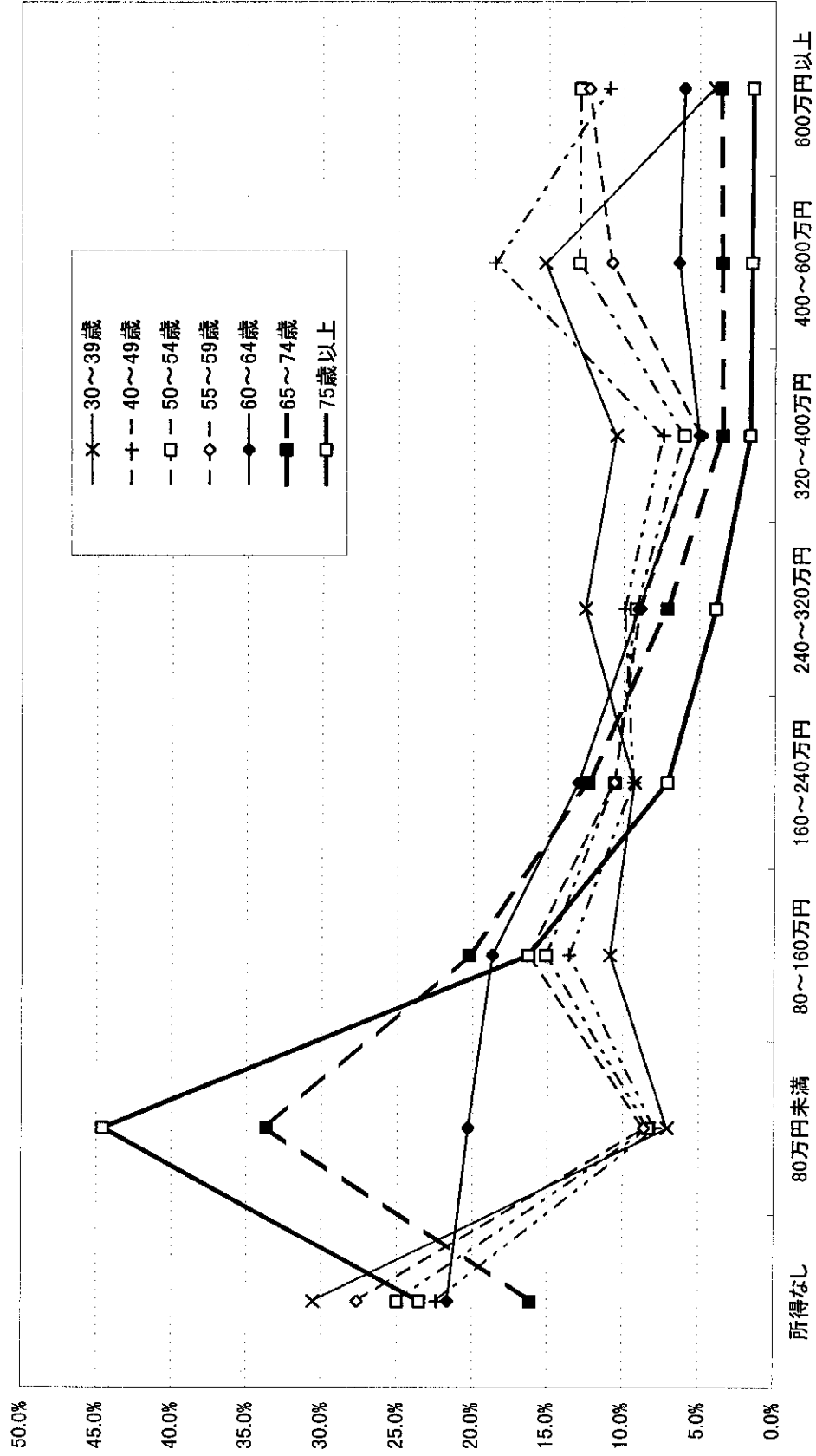
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。
 注：個人の所得とは、各世帯員が実際に稼働している所得を指す。なお、29歳以下の所得水準が低いのは未成年者を含んでいるため。
 1994年(1995年調査)は兵庫県の数値を含まない。

図1-29 世帯員の年齢階級・当該世帯員の所得階級別世帯員分布(1997年の所得)



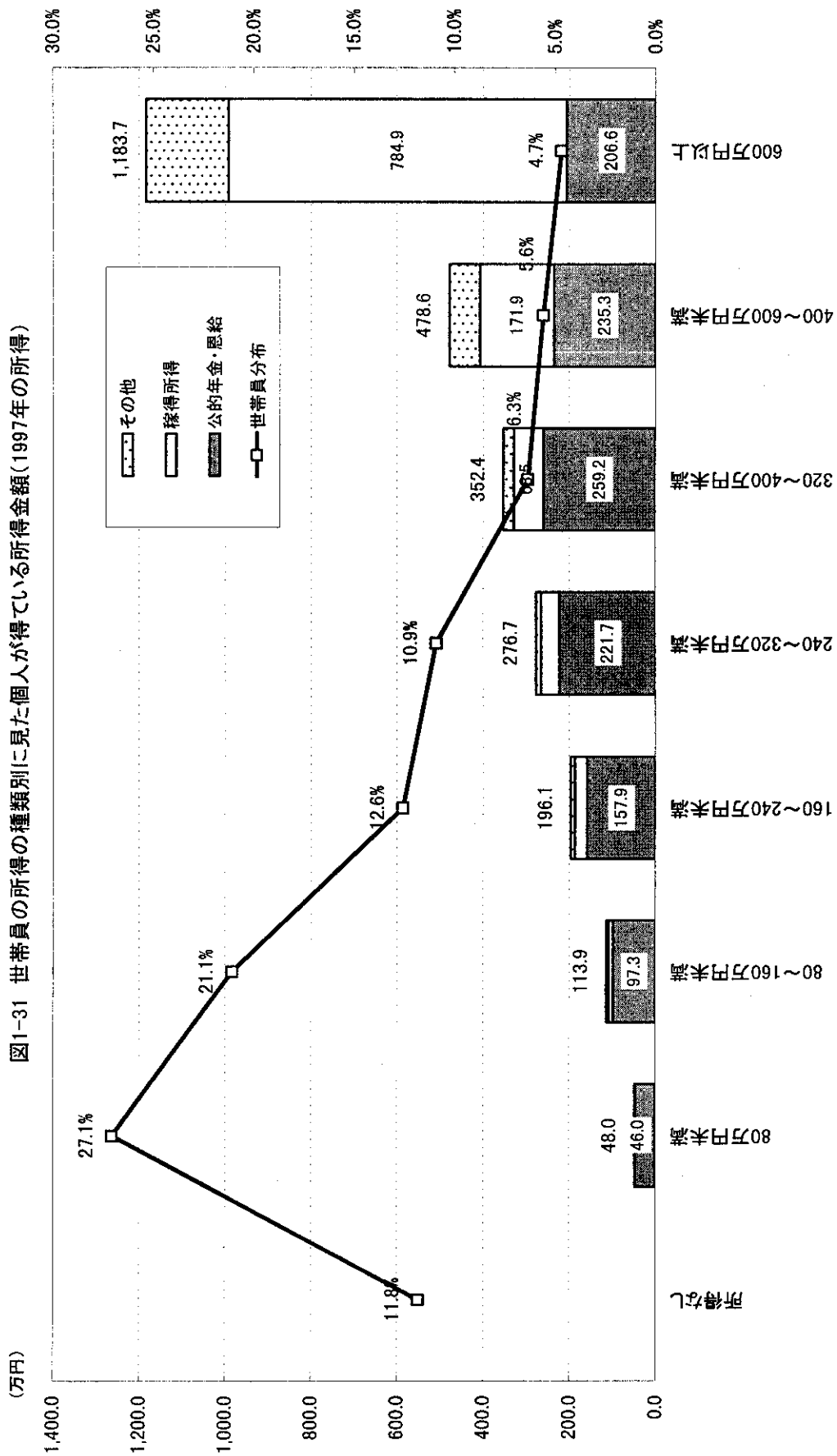
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-30 世帯員の年齢階級・当該世帯員の所得階級別世帯員分布(1985年の所得)



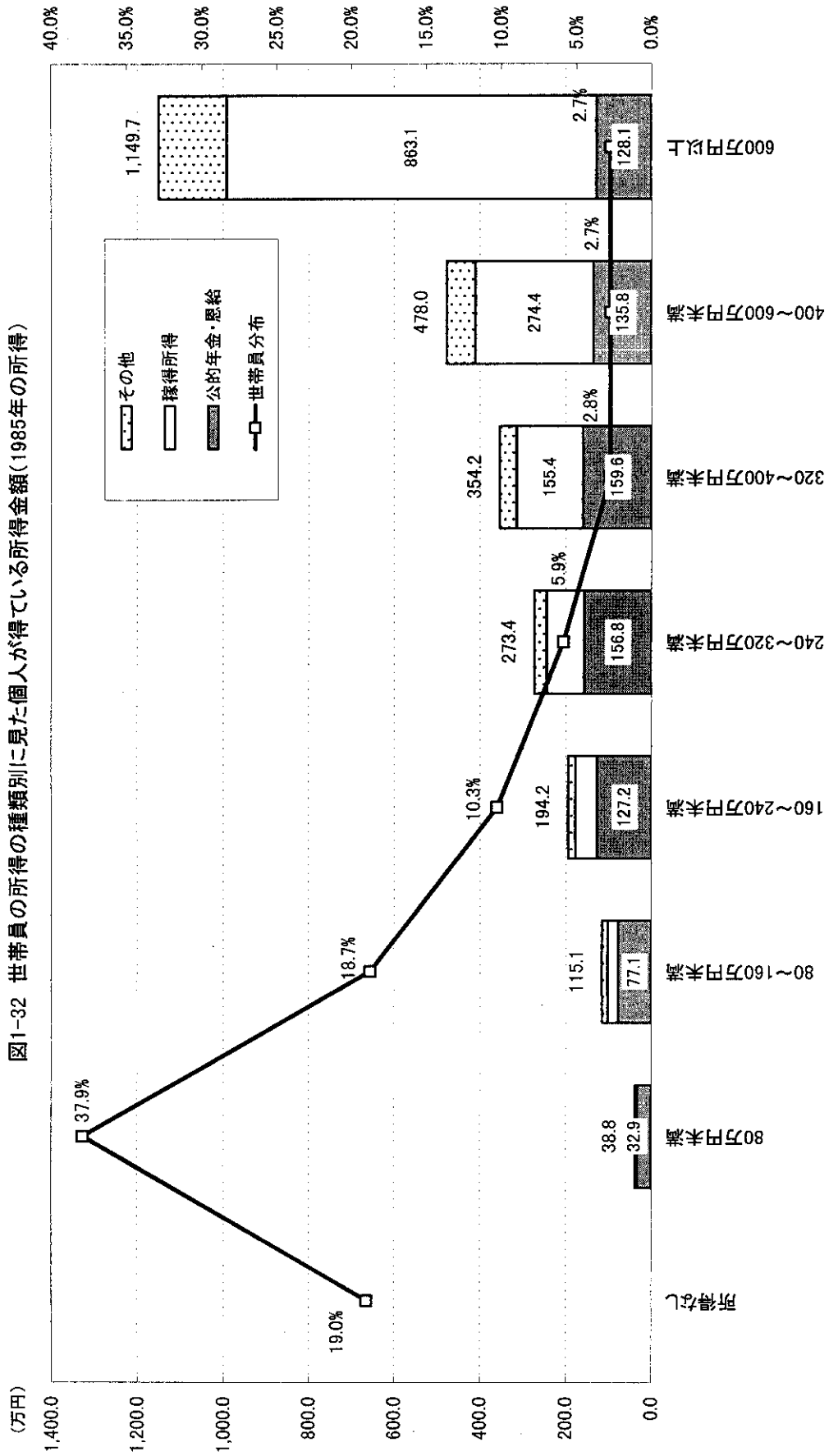
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-31 世帯員の所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1997年の所得)



資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。
 注：所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のよう定義した。
 稼得所得＝雇用者所得＋事業所得＋農林・畜産所得＋家内労働所得
 その他＝家賃・地代の所得＋利子・配当金＋公的年金＋社会保障給付金＋仕送り＋その他の所得

図1-32 世帯員の所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1985年の所得)



資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。
 注:所得の定義は同調査における所得の種類を示し以下のように定義した。
 稼得所得=雇用者所得+専業所得+農耕・畜産所得+家内労働所得
 その他=財産所得+公的年金・恩給以外の社会保障給付金+仕送り+その他の所得